



## 「3年目に入りました」

2020年5月1日におぎはら耳鼻咽喉科を開院してから丸2年が経過し、3年目に入りました。新米開業医として奮闘してきましたが、気がついたら「新人」を名乗れない立場になりました。スタッフもそれぞれが経験を積み、頼もしくなっています。コロナ禍が続き、思うように行動できていないことも多い毎日ですが、与えられた環境のなかで最善を尽くしていけるようにがんばっていきたいと思います。

3年目の目標として「診察効率化」「待ち時間の短縮」を掲げています。先日看護師を増員したため、診察室業務がスムーズになっています。また診察前に初診患者さんの問診を看護師が行う機会が増え、情報が整理され、医師の問診が短くなることが期待できます。さらにシュライバー制度を導入し、医師がパソコン操作をする時間を短くし、患者さんの顔を見てお話する時間をなるべく多く確保していく予定です。混雑日の午前中などは、ネット予約を早めに打ち切りにせざるを得ないこともありますが、診察の効率化をすすめ、より多くの患者さんを診察できるように工夫していきたいと思います。オギジビの柱である「難聴」「補聴器」「小児耳鼻科」「言語聴覚療法」については、より高いクオリティで診療ができるように、日々勉強していきます。これからもよろしくお願いたします。

## オギジビ 豆知識



オギジビでは現在院長を含めて11名のスタッフが働いています。医師1名、看護師2名（常勤1名、パート1名）、言語聴覚士常勤2名、事務スタッフ常勤2名、パートスタッフ4名です。曜日や時間帯によって受付や診察室にいるスタッフが代わります。どのスタッフも患者さんが心地よく受診できるように、心をこめて仕事をしています。時には話しかけてみてください。患者さんとのふれあいを楽しみにしています。

## オギジビの輪

- お友達・お知り合いに、是非おぎはら耳鼻咽喉科をご紹介ください。
- 神奈川県では珍しい、言語聴覚士のいる耳鼻咽喉科です。難聴や補聴器については大学病院レベルの診察・検査体制を整えています。
- ちょっとした不安の解消から専門的な診察まで、幅広く行っています。